

主な内容

会長挨拶
どんど焼き
防犯



野津田町内会は、会員相互の親睦と、明るく住みよい環境づくりに協力し合い、もって地域の発展と福利の増進を図ることを目的とする。（ホームページより）



地域の防災、防犯、見守りは「共助」から

日本総合研究所が2年ごとに公表している『全47都道府県幸福度ランキング』（日総研出版）の2024年版が昨年10月に出版されました。このランキングは、健康、文化、仕事、生活、教育など、のべ85指標を数値化したもので、東京都は、前回の調査から一つ順位を上げ、福井県に次いで全国2位になりました。

東京は、経済や仕事、観光やインバウンドにかかわる分野など、他県にない強みを有し、また全国から多くの人たちが流入・交流する熱気と活力にあふれた地域です。「幸福度」が全国で上位に位置するのも納得できます。

しかし、今回の調査結果によると、東京は、「地縁団体数」47位、「地域子育て拠点個所数」44位、「高齢者ボランティア活動者比率」39位、「自主防災組織活動カバー率」38位と、地域住民がコミュニティを支えあう「共助」に関する指標が、軒並み低位を示しています。

町田市も、そして野津田も例外ではありません。

野津田町域や隣接のGIONスタジアム、薬師池公園、リス園、ぼたん園などには、多くの観客・観光客が訪れます。しかし、地域で活動する団体は、参加者の減少や高齢化を理由に活動を縮小しているものも少なくありませんし、町内会・自主防災組織加入世帯も減少し続けています。週末や休日の町内の活気とは裏腹に、地域を支える日常的な「共助」の思いは衰微し、「地域の力」は少しずつではありますが、脆弱化しているといつてよいでしょう。

町内会にも、多くの課題があり、限られた人員や予算の範囲で、できることも限られています。しかし、災害や犯罪はいつ発生するかわかりません。次年度を迎えるにあたり、地域の安全を守る「共助」の考えや取組を精査し、町内会としてすべきこと、地域にとって必要なことを、役員、理事ともども、あらためて考えていきたいと思っています。

「幸福度」を上げるのは難しいことかもしれませんが、人と人が支えあい、住民たちの手で地域の安全・安心を守る「共助」のこころは、確実に地域に「幸福」をもたらします。町内会として少しでも、こうしたみなさまの「幸福」につながる「共助」の取組みに参画できればと思っています。

ひきつづき、町内会活動へのご協力、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

会長 石阪督規

どんど焼きについて

1月11日から14日にかけて野津田町内の各地区で「どんど焼き」の行事が開催されました。

各地区でやぐらの組み方や資材が異なっていて、それぞれの地区の昔からのやり方が今も引き継がれているのでしょうか。どんど焼きの炎でお団子を焼いたり、こども向けのお菓子の配布もあり賑わっていました。消防団と駐在所からも見回りにきていただきました。

総務担当 佐藤徹



町内会のホームページ

町内会からのお知らせ・各種様式、町内会たよりを下記URLか右のQRコードからご覧ください。
アイデア・ご意見・ご要望等についてはお問い合わせフォームをご利用ください。
URL：<https://nozutamachi.com>



町内会の活動を「いちのいち」にて配信中

「いちのいち」のご利用には、スマホやパソコンでの登録が必要です。
URL：<https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/community/cyonaikai/ichinoichi.html>



仲間を増やす活動にご協力をお願いします。

現在入会率は、約半数です。総務省も町内会活動を充実するための政策を推進しています。ご近所の方々へのお声がけをお願いします。

闇バイト 緊縛強盗に注意(再掲)

諸外国に比べて、日本では少なかった、「現場の下見や逃走経路を確保して犯行に及ぶ…」通称、「闇バイト強盗関連事件」が、8月下旬から6都道府県で19件に上ることが新聞紙上等で報じられています。

警視庁管内では、練馬区（9月28日発生）・国分寺市（30日発生）の2件であるものの、同様の事件が、いつ、我が野津田町内において発生するかもしれず、そのためには、平素からその防犯の備えが必要です。

『※詳しくはホームページでどうぞ』



- 戸締りをする
- 窓や玄関に簡単な補助錠をつける
- 窓ガラスに防犯フィルムを貼る
- ドアや窓を開けると大きな音が鳴るアラートを設置
- 人の動きを察知するセンサーライトを玄関や窓につける
- 「防犯カメラ設置中」など多言語の防犯ステッカーを貼る



※提言!!

「悪賊のヤカラ」がすでに侵入しつつある時、トイレ・風呂等の施錠設備のある個室に、家族と共に避難しながら、即、110番する。

110番通報⇒「…今、うちに強盗が入っています…⇒自宅住所…」

通報が終わってもスマホ・携帯電話の電源は断にしないで、通話中…を続けてください。

「いつ 我が身に襲い掛かって来る…その時に備え！」
平素より、自己防衛意識を堅持していただきたいと切に願うばかりです。

(鶴一小 通学路安全運転呼びかけ隊代表世話人 作野和夫…拝)